さいたま市教育委員会では ＳＤＧｓ教育を推進しています。

土器の館

１　発掘調査で出土した埋蔵文化財を保管・活用する施設です。市内の遺跡から出土した資料を収蔵するとともに、発掘調査資料を展示しています。

２　資料の閲覧、体験コーナーもあります。

■所在地：さいたま市大宮区高鼻町 2-305-4 ■電話：048-644-8131 ■FAX：048-644-8132
■交通：JR 大宮駅東口または東武アーバンパークライン（野田線）大宮公園駅 徒歩 20 分

０１　市内の歴史が少し、身近になる！

～あそこで、ここで。最新の発掘資料を紹介～

さいたま市内には 1,100 を超える遺跡があり、毎年 10 件以上の発掘調査を行っています。土器の館では、これらの発掘調査によって発見された最新の発掘資料を展示し、ＳＤＧｓの目標４「質の高い教育をみんなに」に寄与します。

０２　昔の人々の営みを想像してみよう！

～いろいろ、さまざま。多種多様な発掘資料を紹介～

発掘調査では、土器や石器といった「遺物」や住居跡や古墳などの「遺構」が発見されます。土器の館では、このような多種多様な、時代も異なる発掘成果を紹介し、市内に住んでいた人々の痕跡を感じる機会を提供しています。また、資料に触れることのできる「体験コーナー」を設置し、地域に愛着を深めるきっかけ作りをしています。これらの取組を通じて、ＳＤＧｓの目標１１「住み続けられるまちづくりを」に貢献します。